KURE ROTARY CLUB　ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2710

WEEKLY BULLETIN

2024年3月14日(3490例会)(創立73周年)　呉ロータリークラブ週報　NO.3404

■呉 RC 2023～2024 年度テーマ　『できる「奉仕」と「親睦」～さらなる前進を目指して～』

Rotary　CREATE HOPE in the WORLD

「世界に希望を生み出そう」
2023～2024年度 ゴードン R. マッキナリー RI会長テーマ

会　長　大上　功
副会長　奥原祥司　幹事　多賀　茂　会長エレクト　長行事義人
直前会長　増岡真一　会計　谷口好朗　会場監督　江山恭弘

〈事務局〉〒737-0045　呉市本通4丁目8-12
呉商工会議所ビル南館7階 705号室
☎(0823)24-4411　FAX(0823)21-5692

〈例会場〉〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル
☎(0823)20-1111　FAX(0823)20-1120
〈例会日時〉毎週木曜日　12：30～13：30

E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp　HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp　My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

今週のメインプログラム

3月14日（木）

職業奉仕委員会担当例会
職場例会　在日米軍陸軍基地
在日米陸軍基地管理本部
呉施設管理事務所長
フランク・アダム・ナグリー様
在日米陸軍基地管理本部消防隊
地域消防副隊長
ポール・バックナー様

次週のメインプログラム

3月21日（木）

例会休会

3月28日（木）

会員卓話　三宅 清嗣 君

第3489例会記録【3月7日㈭】

【プログラム】　社会奉仕委員会担当例会
社会福祉法人 呉同済義会 児童養護施設 仁風園　施設長 伊藤 博文様
昨年の12月9日に行われました「仁風園の子供達と遊ぼう」の感想と園の現状をお話しして頂きました。当日は優しいおじさんと優しいお姉さんとで塩作りやBBQ、そしてミカン狩りと盛りだくさんの内容でした。園の現状としましては身寄りの無い子供は少なく様々な虐待が原因の事が多いみたいです。園の方針としては共に経験をして子供から子供へと繋げて行く、そして生活の中で学び人との触れ合いを大切にし子供達の笑顔が一番との卓話でした。

Facebook　Home page

【出席率】　前々回73.53%　今回80.28%（会員74名・欠席　14名・免除3名）

【来客】　◇外部講師：社会福祉法人 呉同済義会 児童養護施設 仁風園　施設長 伊藤 博文様
◇大村一郎君・松田修典君ご同伴者
独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター 中国がんセンター 副院長 繁田正信 様

【他クラブ出席者】　◇海生（知）君（3/4北海道2500ロータリーEクラブ）　1名

【欠席者】　◇畦・海生（知）・佐藤・島村・菅波・武田（信）・太刀掛・谷口（彰）・林・増岡・三宅・森澤・八木・山村君　14名

【出席免除者】　◇宇都宮（五）・奥川・海生（孝）君　3名

【会長挨拶】　◇月始の挨拶ですが会員増強のお話しとなりました。今年度2名新会員の入会がありましたが2名減の為トータルでイーブンですのでもう少し頑張っていきたいとのことでした。

【幹事報告】　◇RI…ロータリーレート　1＄＝151円に変更
◇RI日本事務局財団室…財団室ニュース　3月号
◇RI第2710地区　井内康輝ガバナー…ガバナー月信3月号（配付）
◇RI第2710地区2023～2024年度地区ローターアクト松永大和代表…国際ロータリー第2710地区ローターアクト　第47回年次大会　本登録の御案内
◇呉市交際交流協会…情報誌　呉におるときは…No.05
◇3/9㈯IM クレイトンベイホテル13：00開始となっております。懇親会がございますので、できるだけタクシー又は公共交通機関でのご来場を検討してください。合同庁舎前からシャトルバスが運行しておりますので、ご利用下さい。10：00～、10：30～、11：10～、11：40～、となっております。
◇3/14㈭職場例会は、在日米軍陸軍基地で開催です。通常と場所・形式が異なりますのでお間違えの無いようにお願いいたします。
◇本日、例会終了後、第9回定例理事会を開催いたします。理事役員の方は「親睦の間」にお集まりください。

【委員会報告】　◇職業奉仕委員会 志々田 幸治 委員長…3/14㈭職場例会について。事前登録いただいたパスポート・免許証を持参お願いします。免許証のピンコードの自信がない方は番号の確認をして下さい。バス以外の方は、事務局へ再度必要な物等チェックしていただくようお願いします。
◇会員増強・職業分類委員会　児玉 真吾 副委員長…2/29㈭オープン例会開催の御礼。職業分類についてのアンケート・聞き取り調査の報告。変更のご要望のあった方について、2月理事会の承認をいただきました。大村 一郎 さん 内科→神経内科、大島 淳稔 さん　食料品配布→食料品卸売、中﨑 誠さん　乾物配布→食料品卸売、谷口 彰啓 さん　食料品配布→米穀卸売、太刀掛 祐之さん　神職→神道、菅波 好人 さん　機械器具販売→機械工具卸売商社となりました。御確認ください。
◇済生会呉病院 伊藤 博之 院長…電動ベッド全床導入を目指して　クラウドファンディングについて
◇ロータリー情報・研修委員　大矢 宏典 委員…ロータリーの友　3月号のご紹介

【S.A.A】　◇大石 孝 君…あと1年アドバイザーとして残ることになりました。ロータリー継続を条件に会社に残ることをOKしたわけではありませんが、会社では味わえない楽しい経験をさせていただいています。引き続きよろしくお願いいたします。あっそれとゴルフ同好会に入会します。『めざせホールインワン』ということでニコニコします。
◇武田 保介 君…本日の中国新聞に3月10日開催の「よい街くれバル」の記事を掲載していただきました。古川支社長ありがとうございます。尚、前売券絶賛発売中です。
◇寺坂 薫 君…お世話になります。昨年12月30日に左足をひねって突然歩けなくなりました。半月板損傷ということで1月は1カ月入院となりました。やっと歩行可能となり、3月はがんばってロータリーに出席できます。ちなみに今年3月で退職となりました。次期院長もよろしくお願いします。
◎ニコニコ基金金額　24,000 円（累計金額　982,000 円）

呉RCに入会して

浄土真宗本願寺派宝徳寺　住職　平原　弘史

この度、歴史と伝統のある呉ロータリークラブに入会させていただきました、浄土真宗本願寺派宝徳寺住職平原弘史と申します。ご紹介をいただきました三宅清嗣様、武田保介様、高橋征司様には厚く御礼申し上げます。この方々は、全員、宝徳寺の総代様でいらっしゃいます。また、会員長尾正嗣様のご尊父様、長尾邦雄様も、同じく総代様をお勤めいただいております。総代様6名の内、4名の方が呉ロータリー会員であったことが入会の大きな動機となりました。また、入会後も多くの方々にお声がけをいただき、未熟な新人を温かく迎えていただいておりますことも重ねて御礼申し上げます。以下、簡単な自己紹介をさせていただきます。昭和33年当山次男として生まれ、20代目住職、学校法人宝徳寺学園理事長です。広島県立広高校卒業、広島大学文学部インド哲学卒業、龍谷大学大学院仏教科を修了しました。四男一女、孫3人という子宝に恵まれております。お寺は同居という宿命のもと、長男夫婦と孫と一緒に今のところ平穏無事に過ごしております。平成15年に開基四百年記念法要を執り行い約100名のお稚児さんと約300名の保護者の方々、広島雅楽会10人による雅楽の演奏をしながら、総代様を先頭に賑やかに阿賀の町を練り歩きました。

昨年は宝徳幼稚園創立70周年を記念に卒園生の内、小学生から高校生まで約250人にイベントの案内をしたところ132人の参加を得て本堂一杯になるほど賑やかなお仏参が出来ました。目玉行事として「お泊り保育の時に食べたカレーをお代わり自由で食べにおいで」と記載しましたので132人分のカレーを幼稚園の給食室では足らず、お寺の厨房の五升炊きのガス窯もフル稼働して、食欲旺盛な高校生も満足させることが出来ました。当園職員は平均勤続年数13年余りということもあり、すっかり大きく成長した高校生をつかまえて「○○ちゃん、元気だった～」とフレンドリーに呼び掛けます。名前をちゃん付けで呼ばれた、うっすらひげ面の男の子も照れくさそうにニコニコ顔。本当に懐かしく楽しく嬉しく過ごすことが出来ました。この日の様子は月刊「くれえばん」10月号や中国新聞の「ファミリーくれ」に掲載されました。

約60年くらい前に阿賀四ケ寺が中心となってボーイスカウト呉第14団を結成しました。私は小学生から入団し大学生の時は指導者的な役割で中学生のスカウト達と共にキャンプやサイクリングと活動しておりました。ある時のキャンプテーマは「サバイバル」。食料が無い状態で如何に生きていくかということで、八本松の山奥にテントを設営したらすぐ食料調達。8月の山の中で獲れるものは蝉やトンボだけでした。我々の命を繋ぐために致し方なく唐揚げにし、持参した野菜と米を一緒に鍋の中に入れてかき混ぜ、お椀に注がれたものは完食しなければ次の食事は無し、と今から考えたら古き良き？時代でした。そんな時代を過ごしたスカウト達も大きくなり、今では毎年の除夜の鐘を撞く時のお手伝いとして必ず5～6人集まってくれます。鐘を撞き終えたら宴会の始まりです。途中から神田神社でお手伝いをされていたウチの門徒さんが合流して（門徒と氏子が重なるおおらかな地域です）明け方まで飲み続けます。歳とともに正月からの二日酔いがつらくなっている近頃です。